

久米南町庁舎等複合施設建設基本計画 を策定しました。～庁舎と集会施設の複合化～



○久米南町役場 庁舎

竣工年	昭和47年
敷地面積	4,659㎡ (公民館を含む)
建築面積	662㎡
延床面積	1,638㎡
階数	地上3階
構造	鉄筋コンクリート造



○久米南町中央公民館

竣工年	昭和49年
敷地面積	4,659㎡ (庁舎を含む)
建築面積	920㎡
延床面積	1,373㎡
階数	地上2階
構造	鉄筋コンクリート造

＝ 庁舎等複合施設

現在の役場庁舎は、昭和47年に建設され、すでに47年経過、また、中央公民館については、昭和49年に建設され、45年が経過しており、約半世紀の間、町の中核施設としての役割を果たしてまいりました。

役場庁舎については、平成17年度に行った耐震診断で耐震性が著しく不足していることが判明し、近い将来発生が危惧されている南海トラフ地震等の大規模地震の際、防災拠点としての役割が果たせない状況が確認されており、庁舎の整備は緊急の課題となっていました。

そこで町では、様々な観点から検討を行い、庁舎と集会施設を複合化した「庁舎等複合施設」を建設することを町の方針として決定しました。

今回策定した「庁舎等複合施設建設基本計画」は、施設整備の基本的な考え方を具体化し、今後の設計や工事を進める上で根幹となる計画として策定したものです。策定にあたっては、検討委員会や町民ワークショップ、パブリックコメントの実施を通じて、町民の皆さまからいただいたご意見等を踏まえ策定いたしました。

◎現在施設の状況と課題

耐震性能および老朽化

執務スペース等の狭隘化

会議室、書庫等の不足

設備の老朽化

バリアフリーへの対応

複合施設の基本的な考え方（基本方針）

基本方針1 町民の安心・安全を支える施設

- 地震や水害などの災害時に町民の生命と財産を守るための活動拠点となる施設とします。
- 十分な耐震性やライフラインの維持、情報管理等が可能な設備を整え、災害時にも行政機能を維持できる施設とします。
- 災害時には会議室等を避難所として活用できる柔軟性を持った多機能な施設とします。

基本方針2 人が集り、まちづくりの拠点となる施設

- 文化センターや保健福祉センターと連携し、人が集るエリアを形成します。
- 町民の「交流の場」を整備し、親しまれる開かれた施設とします。
- 集会施設としての機能を整備し、生涯学習やまちづくりの拠点となる施設とします。
- 庁舎機能としては、わかりやすい案内表示や利用者の導線に配慮するなど、住民目線に立った窓口サービスが提供できる施設とします。

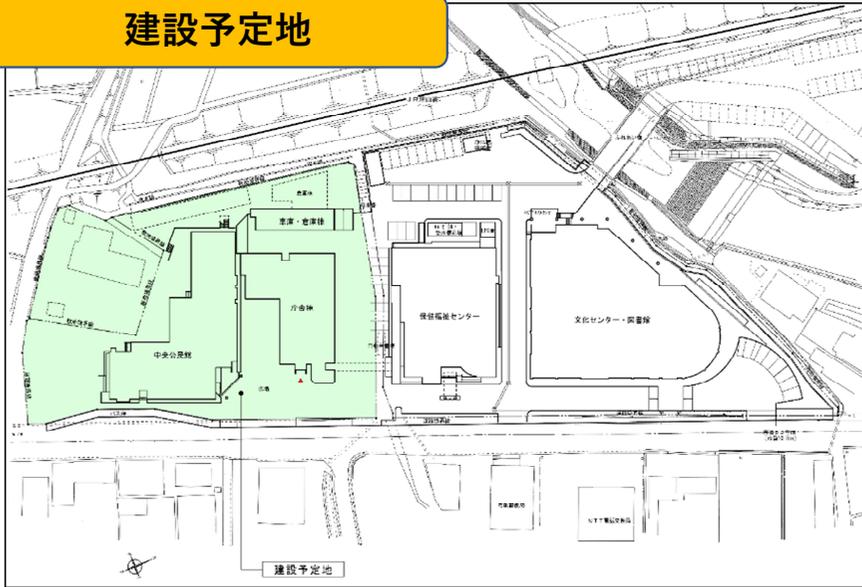
基本方針3 全ての人に使いやすく、将来の変化に柔軟に対応できる施設

- ユニバーサルデザインに配慮するとともに、キッズスペースやエレベーターを整備するなど年齢を問わず全ての人に利用しやすい施設とします。
- 将来における人口減少や少子高齢化など、社会的変化による行政サービスの多様化に柔軟に対応できる、シンプルでコンパクトな未来を見据えた施設とします。

基本方針4 経済性・環境性に優れた機能的な施設

- ライフサイクルコストを考慮した上で、将来的な維持管理費用や改修・設備更新による財政負担を考慮した施設とします。
- 再生可能エネルギー等を活用し、省エネルギーで環境にやさしい施設とすると共に、維持管理費用の削減にも取り組みます。

建設予定地



建設予定地は現庁舎と中央公民館および隣接する敷地とし、「庁舎等複合施設」および保健福祉センター、文化センターと久米南町の機能を集約する敷地計画とします。また、国道53号から分かりやすく、安全に複合施設にアクセスできるように自動車等の進入路を整備します。

複合施設の機能

- ①災害対応機能
- ②窓口機能
- ③事務機能
- ④議会機能
- ⑤施設管理機能

庁舎の機能

十分な耐震性やライフラインの維持が可能な設備を整え、災害時の行政機能を維持します。また、住民目線に立った窓口サービスができるようにできるだけ1階で対応するワンストップサービスとします。

- ①交流機能
- ②会議室等
- ③書庫、倉庫
- ④駐車場
- ⑤倉庫棟
- ⑥トイレ、給湯室等

共用部分の機能

情報発信スペースやキッズスペースを設け、多様な人が憩いの時間を過ごすことができる「交流の場」を整備します。会議室や倉庫などができる限り共用・多機能にすることによって、コンパクト化を図ります。

- ①集会施設機能
- ②災害対応機能

集会施設の機能

現中央公民館の規模を基本し、間仕切りを可動式にするなど、柔軟な利用ができるようにします。また、災害時には、避難所として活用できるように和室や調理室等必要な設備を整備します。

複合施設の規模

複合施設全体の規模は、複合化によるメリットを活かし、両施設の機能をできる限り共用・多機能にすることによって、コンパクト化を図ります。庁舎部分と集会施設部分の基準面積からコンパクト化による面積減を見込んだ**約2,600㎡**を基準として設定します。

施設面積 (㎡)

庁舎部分

事務室 (職員数71人)	
議場、会議室、倉庫等	1,800

集会施設部分

事務室、大ホール	
会議室、和室等	1,000

共用・多機能によるコンパクト化

共用化	
多機能化	▲200

合計	2,600
----	-------

概算事業費・財源

概算事業費

項目	金額 (単位：千円)
用地費	15,000
基本・実施設計 工事監理委託費	85,000
解体工事費	80,000
建設工事費	1,110,000
移転費用	50,000
備品等購入費	50,000
合計	1,390,000

財源

項目	金額 (単位：千円)
地方債	990,000
基金	400,000
合計	1,390,000

※概算事業費については、現段階での想定金額であり、今後、詳細設計の実施並びに社会情勢等により変動する可能性があります。

事業スケジュール

令和2年度	設計準備および基本設計 実施設計
令和3年度	各種申請業務 中央公民館移転作業 (約2カ月) 中央公民館解体 (約3カ月) 複合施設工事 (約12カ月)
令和4年度	複合施設工事完了 庁舎移転作業 (約2カ月) 庁舎、倉庫棟解体工事 (約3カ月)
令和5年度	複合施設供用開始 倉庫棟、外構工事 (約5カ月)

※事業スケジュールについては、進捗状況等により変更になる可能性があります。



◎問い合わせ先
久米南町総務企画課
岡山県久米郡久米南町
下弓削502-1
Tel 086-728-2111